

目標達成計画

事業所名: グループホーム こもれび

作成日: 平成 27年 3月 9日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|--|--|------------|
| 1 | 6 | 事業所では身体拘束を行わないためのケアの推進に力を入れている。しかし今後、利用者の重度化や認知症の進行等に伴いやむを得ず身体拘束を実施する場合に備え、職員と実施の手順や記録方法の確認、会議の開催や家族への説明と同意などについて共有する機会が期待される。 | 職員間の周知、徹底を図り身体拘束、ゼロを目指していく。 | やむなく実施する場合、本人の心身状況を把握し主治医の意見を踏まえカンファレンスにて具体的な方向を決めていく。ご家族へ説明、同意を頂く。記録は経過観察記録用紙を使用、拘束期間が最短となる様又解除に向けての検討をその都度おこなう | 6か月 |
| 2 | 35 | 災害時にも対応出来る様、日常的に食材のストックを行うなど、災害の備えを勧めている。今後もリスクの洗い出しを勧め、電話の不通時の取り決めや家族との連絡方法なども検討していくことが期待される。 | 地域との協力体制を整え全職員が避難方法を身に付け、入居者が安全に避難出来る様日頃から意識づけていく。 | 市指定の避難場所、施設車利用での移動、ご家族、職員への連絡等ネットワークを活用し安全を確保出来る様、周知徹底していく。災害時の避難場所等ご家族へ周知頂ける様、つとめていく。 | 12か月 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。